患者ID：

患者氏名：

生年月日：

身長：　cm　体重：　kg

体表面積：　㎡

プロトコール名：RD
Lenalidomide+DEX

投与歴：　初回　・　継続

投与開始日：　年　月　日

前回投与日：　年　月　日

確認印	プロトコール	書記	薬局 確認印	看護師 確認印	医師 確認印

メインボトル	薬剤名	1回量	規格・計量	回数→ 投与速度								
					日	日	日	日	日	日	日	日
① ポート開通確認用 生理食塩液10mlシリンジ：1本												

【処方（院内処置算定）】	下記該当欄にチェック							
・								
・								
・								

【院外処方（化学療法のﾚｼﾞﾒﾝとして含む薬剤）】	下記該当欄にチェック							
・予防投与								

【自宅での副作用対応】	下記該当欄にチェック							
・（発熱時）：LVFX 500mg/回　、ｱｾﾄｱﾐﾉﾌｪﾝ 400mg/回　（解熱しなければ受診）								
・（嘔気時）：								
・								
・								
・								
・								

【適応基準】
1. Multiple Myeloma
2. Tranceplant / non-Tranceplant
3. Primary / maintenance /　other

1サイクル＝　週	予定回数＝	Day 1	2	3	4		8	9	10	11	12		15	16	17	18	19	20	21	22		28
レブラミド	25mg/日	Day1-21																				
DEX（ﾚﾅﾃﾞｯｸｽ）	40mg/日	↑					↑						↑							↑		
レブラミド	25mg/日	Day1-21																				
DEX（ﾚﾅﾃﾞｯｸｽ）	40mg/日	↑	↑	↑	↑			↑	↑	↑	↑				↑	↑	↑	↑				
レブラミド	25mg/日	Day1-21																				
DEX（ﾚﾅﾃﾞｯｸｽ）	40mg/日	↑	↑	↑	↑																	
レブラミド																						
DEX（ﾚﾅﾃﾞｯｸｽ）																						

★投与基準不適合項目にチェック

【投与基準】	日	日	日	日	日	日	日	日
白血球数：								
好中球数：								
血小板数：								
ヘモグロビン値：								
総ビリルビン：								
AST/ALT：								
Cr：								
CCr：								
LVEF：								
非血液毒性（食欲低下を除く）がGrade2以下								

【要観察項目】
- 動静脈血栓（抗血小板薬、抗凝固薬）
- 感染症（抗菌薬、抗ヘルペスウイルス薬、抗真菌薬）
- 神経障害
- TLS（UA合成阻害薬）
- 心機能
- 血圧

Lenalidomie	腎障害	CCr＝30-60	10mg/日
		CCr＝＜30	15mg/2日舞
		CCr＝＜30（透析）	5mg/日（透析後）
	血液障害 MM 初回治療	血小板＝＜25000	血小板数≧50000に回復後、段階的減量して再開
		好中球数＜500　or　FN発症	好中球数≧1000に回復後、段階的減量して再開
		※25mg→20mg→15mg→10mg→5mg→2.5mg	
		※骨髄機能回復後は初期用量を超えない範囲で段階的増量可能	
	血液障害 MM 再発 難治性	血小板＝＜30000	血小板数≧30000に回復後、15mg/日で再開
		血小板＝＜30000（2回目以降）	血小板数≧30000に回復後、段階的減量して再開
		好中球数＜1000	好中球数≧1000に回復後、25mg/日で再開 ※好中球減少以外の副作用を合併好中球数≧1000に回復後、15mg/日で再開
		好中球数＜1000（2回目以降）	好中球数≧1000に回復後、段階的減量して再開
		※25mg→20mg→15mg→10mg→5mg→2.5mg	

※デキサメタゾン（レナデックス）：別紙参照：40mg/日→20mg/日→12mg/日→中止

確認印	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査

確認印	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査